



人類kintoneマスター化計画

- 第四話 挑戦、失敗、重ねて -

株式会社 神戸デジタル・ラボ
開発管理部 データ活用チーム
武富 佳菜

挑戦、 失敗、

重ねて

第四話

自己紹介

- 武富 佳菜 (taketomi kana)
- 株式会社 神戸デジタル・ラボ
 - 開発管理部 データ活用チーム
 - 社会人3年目
 - プログラミングほぼできない
- 趣味はハムスターの動画を見ること
- 最近カメラを買いました(ミラーレスだけど)
- ニックネームは かなへい



Kobe
Digital
Labo



OFFICIAL
PARTNER
SILVER

株式会社神戸デジタル・ラボサービス 創 攻 守 一 覧

ICT事業部

システムの利便性を追求し
お客様事業の売上の最大化、事業戦略遂行の加速化を図る

WEBソリューション部

WEBシステム・業務システムの構築、運用

- ・業界特有の課題や、戦略～現場レベルの多様な課題をITで解決
- ・クラウドサービス、アプリケーションのご提供
- ・クラウド型サービス導入、業務運用負荷を軽減

ビジネスソリューション部

オムニチャネル

ECsuites

- ・リアル店舗 × EC連携
- ・EC大規模化に強い
- ・ビッグデータやリアルタイムビジネスに対応



アパレル

- ・店舗支援アプリ
『Smart Pleasure』



流通・小売

- ・飲食店向けアプリ
『iPadセルフオーダー』



医療・介護

- ・介護施設向けアプリ
『データ記録アプリ』
『持ち物チェックアプリ』



スマートデバイス アプリ開発

ネット事業コンサル

- ・ネット事業計画策定支援
- ・情報設計サービス

成果改善コンサル

- ・アクセス、行動分析
- ・プロモーション支援
- ・サイト改善支援

先端技術開発事業部

先端技術を活用して
ビジネスシーンの効果を最大にする

研究支援サービス /共同研究

- ・政府系研究機関などの高度な研究開発分野の技術サポート

先端技術開発による プロダクト/サービス展開

- ・売上アップと運用効率化
検索エンジン 『sui-sei』
- ・サイト内検索で購買意欲を
『リッチサジェスト』
- ・サイト内商品コーディネート
『リッチコーデ』



- ・日常のピンチからあなたを守る
ウェアラブルアプリ
『WearAssist』



産学連携フォーラム

- ・関係性技術を主体とした
『モバイルソーシャライズ
システムフォーラム
(MSSF)』運営幹事



セキュリティソリューション事業部

企業を取り巻く脅威に対抗する
情報セキュリティサービス

セキュリティ診断

- ・Webアプリケーション脆弱性診断
- ・スマートフォンアプリ脆弱性診断
- ・サーバ脆弱性診断
- ・無線LAN脆弱性診断
- ・WordPress脆弱性ポータル
『WP PORTAL』

支援・対策

- ・セキュリティ対策製品
導入運用サポート
- ・ソフトウェアバージョン情報
配信サービス
- ・フォレンジック調査

コンサルティング

- ・リスク対策プランニング
- ・セキュリティポリシー策定支援
- ・セキュリティQ&Aサービス
- ・インシデント対応ポリシー策定
- ・インシデント対応訓練サービス
- ・CSIRT構築支援

教育

- ・情報セキュリティリテラシー
- ・セキュアコーディング
- ・脆弱性診断士教育支援
- ・標的型攻撃メール訓練サービス



壹話～参話までのあらすじ



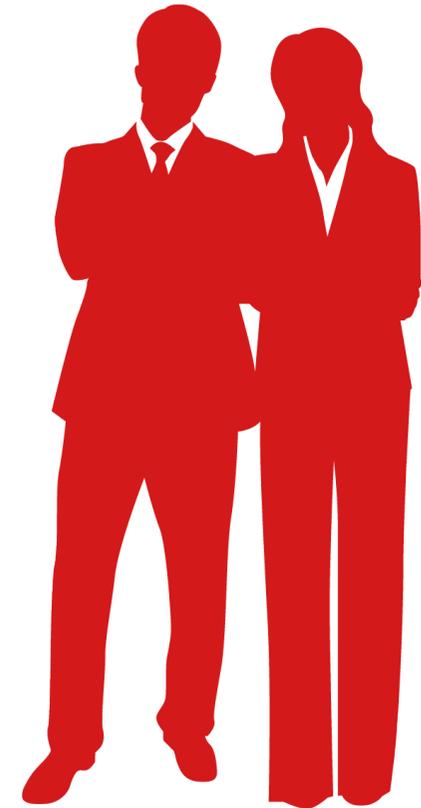
第壱話 kintone、襲来



入社2年目の社員が、SFA、CRM、プロジェクトマネジメントを兼ね備えたシステムを作ってほしいと上司から依頼され、kintoneを使ってアプリを作成した。(この間約半年) 紆余曲折の後、kintoneマスターとなった彼女は「kintone使える」と実感し、全社にkintoneアプリ作成を展開すべく、まずは直属の上司を巻き込んで人類kintoneマスター化計画を始動するのであった。

第弐話 情シスの作りしもの

ある日、すぐ隣のチーム、
情報システムチームで管理している
重要な管理台帳(made by Excel)が大破した。
復旧はできたが、またいつ大破するか
わからない。そこでkintoneを薦められた
情報システムチームは自らの手で
20以上もの管理台帳をkintoneアプリに
リプレースを行った。
新たなkintoneマスターが8人誕生した。



第参話 kintoneの価値は



一部の部門だけで活用されるようになったkintone。
マスターの数は10名程度。

マスター化計画をさらに進めるために、
kintone社内勉強会を開始した。その結果、
kintoneの魅力に気づいた者が全社の各所から現れ、
kintoneマスターが30名以上増えた。

(計画が始まり1年過ぎた頃だった。)

人類kintoneマスター化計画はまだまだ続く・・・

挑戦、 失敗、

重ねて

第四話

ピカピカの新入社員が入社

人類kintoneマスター化計画の本部、開発管理部に
6人の新入社員が研修としてやってきた。

9月末まで開発管理部でOJTを受けてから、
開発現場へ配属される。



6人のシステム開発スキルはバラバラ・・・

授業で
ちょっと習った

プログラミング
得意

デザインなら
ちょっと得意・・・

デザインなら
ちょっと得意・・・

プログラミング
未経験

Linux触った
ことがあります。



新人研修で経験してほしいことは

Try and Error



挑戦してみてください

失敗して

修正して

成功する という流れ

これを経験できるのが



kintoneが新人研修に向いている3つの理由

◆必要な知識量が少ない

10分もあればアプリ作成が可能。

今までのプログラミングスキルで左右されない。

◆挑戦しやすく、失敗させやすい

画面を見ながら作るので、「やってみる」に特化している。

失敗してもすぐにリカバリーできるので、

指導者側も「失敗」を経験させやすい。

◆問答無用でkintoneを触らせることができる

「kintone触るきっかけが…」これがkintoneマスターになれない一番の原因。

新人研修は、kintoneをマスターするこの上ないきっかけになる。

新人研修にどうkintoneが絡んだか - その1 -

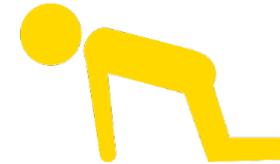
人事総務部の非効率となっている作業をアプリで解決する。



STEP:1
どんなアプリにしたいか？
を人事総務部にヒアリング



STEP:2
ヒアリングした内容をもとに
アプリを作ってみる



STEP:3
kintoneの標準機能の
壁にぶつかる



STEP:4
作成したアプリを見せるが、
修正点がいくつも上がる



STEP:5
要望を満たすには
どうすればいいか考える



STEP:6
人事総務部に
細かくレビューをもらいながら
アプリを修正していく



STEP:7
完成し、リリース

新人研修にどうkintoneが絡んだか - その2 -

投稿する

菅野 剛介 7/25 17:44

お疲れ様です。SDPJの進捗を報告します。

【予実のスレ】

- ・製作アプリ追加（資格取得情報アプリ）
人事総務部長から閲覧可能な状態は避けてほしいとのご意見をいただいた為、資格取得情報に関するアプリを別で製作することに決定致しました。人事情報アプリとは別で、納品日の設定が必要だと考えております。

【今日の実績】

①人事情報アプリ

- ・アプリ製作 / 未完了 (80%) ※未確定：権限の最終確認 ※残り修正：指摘事項 (項目)
- ・設計書作成 / 未完了 (50%) ※残り修正：指摘事項 (項目)
- ・テスト仕様書作成 / 未完了 (50%) ※残り修正：通知、権限、項目

進捗報告は関係者がいつでも確認できるよう、kintoneのスペースを活用。

毎日の日報をkintoneアプリで提出し、教育担当からコメント機能を使ってフィードバック

日付	作成者	開始	終了	休憩時間	勤務時間
2016-07-25	[User]	9:00	17:45	1:00	7時間45分

稼働時間(共通) 7時間45分

共通コード [Code]

共通コード名 開発管理部 共通

報告・連絡・相談 (今日の気づき・明日への決意)

- 本日の研修内容
 - ・SDPJ - 朝会:30M
 - ・SDPJ - ドキュメント修正・確認:2H30M
 - ・SDPJ - 担当者打合せ準備:3H
 - ・SDPJ - 担当者打合せ:40M
 - ・SDPJ - アプリ製作 (資格取得情報) :20M
 - ・SDPJ - タ会・日報作成:45M
- 明日の作業予定
 - ・SDPJ - 納品前最終打合せ:1H
 - ・SDPJ - スケジュール調整
 - ・SDPJ - ドキュメント修正

コメントする

1: [User] 2016-07-26 9:41

>アプリ完成に近付いてから、できない機能があることに気付いたり

kintoneの仕様を把握していないと、出来ると思っていたことが出来なかったりして手戻りが発生してしまうので、早い段階でお客様の要望が実現可能かどうかを検証したり、知識がある方に相談してみると良いですね。kintoneはかゆいところに手が届かない感があるので注意です。

返信

今後の人類kintoneマスター化計画

新人が本配属後の現場にkintoneを広める(ボトムアップ)

様々な職種の視点からkintoneを有効活用する！

Excelをみんなが使えるのと同じレベルで

kintoneを社会人の当然のスキルにしたい！



みんなで進めましょう！！！！

人類kintoneマスター化計画